

令和7年度 若手教員研修 ＜初任者研修会＞ 学習指導2

「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善

令和7年7月28日(月)
学力向上推進チーム



新規採用から4か月が過ぎました。
まずは、1学期、おつかれさまでした！



共有しましょう！

Q1

4か月を振り返って、
よかったこと、楽しかったこと

AIテキストマイニングへ
(User Local)

現行の学習指導要領が目指しているもの

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実



何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な知識や力を育む

「社会に開かれた教育課程」の実現

各学校における「カリキュラム・マネジメント」の実現

何を学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた教科・
科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語
教育の教科化



高校の新科目
「公共」の新設



各教科等で育む資質・能力を明確
化し、目標や内容を構造的に示す



どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニン
グ」）の視点からの学習過程の改善

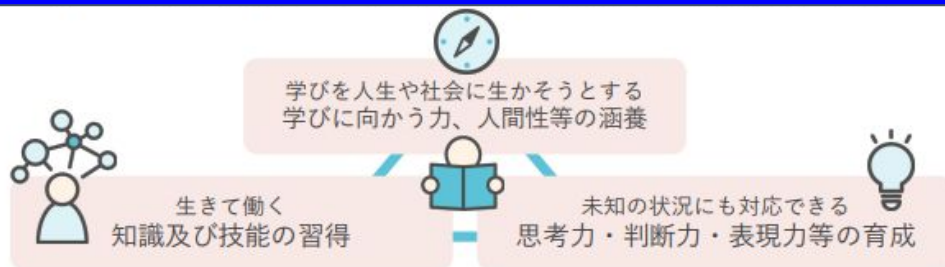


新しい時代に求められる資質・能力の育成を図るための
学習過程の質的改善

現行の学習指導要領が目指しているもの

子供たちに身に付けさせたい資質・能力

目的



何ができるようになるか

とやま型学力向上プログラムⅢ期

各学校における「カリキュラム・マネジメント」の実現

何を学ぶか

新しい時代に必要な資質・能力を踏まえた教科・
科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語
教育の教科化

高校の新科目
「公共」の新設

各教科等で育む資質・能力を明確
化し、目標や内容を構造的に示す



学習の内容

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニン
グ」）の視点からの学習過程の改善



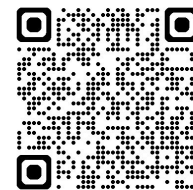
新しい時代に求められる資質・能力の育成を図るための
学習過程の質的改善

学び方

方法

「主体的・対話的で深い学び」とは？

→参考資料 国立教育政策研究所



[r020603-01.pdf](#)

「主体的な学び」

学習者の視点	授業者の視点
□学ぶことに興味や関心をもつ □見通しをもつ □粘り強く取り組む □自己の学習活動を振り返って次につなげる	□既習事項を振り返る □具体物を提示し引き付ける □子供が明らかにしたくなる学習課題を設定する □子供が自らめあてをもつようにする □解決の見通しをもたせる □自分の考えをもつようにする □子供の思考を見守る □子供の思考に即して展開を考える □子供の考えを生かしてまとめる □その日の学びを振り返る □新たな学びに目を向けさせる

「対話的な学び」

学習者の視点	授業者の視点
□ 子供同士の協働を通じ、自己の考えを広げ深める □ 教職員との対話を通じ、自己の考えを広げ深める □ 地域の人との対話を通じ、自己の考えを広げ深める □ 先哲の考え方を手掛かりに考える	□ 思考を交流させる □ 交流を通じて思考を広げる □ 協働して問題解決する □ 板書や発問で教師が子供の学びを引き出す

「深い学び」

学習者の視点	授業者の視点
□各教科の特質に応じた見方・考え方を働かせる □知識を相互に関連付けてより深く理解する □情報を精査して考えを形成する □問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう	□つけたい力を明確にする □単元や各授業の目標を把握する □ねらいを達成した子供の姿を具体化する □教材の価値を把握する □単元及び各時間の計画を立てる □目標の達成状況を評価する

今日の内容

○ とやま型学力向上プログラム(Ⅲ期)

視点1について

視点2について



○ 振り返り

とやま型学力向上プログラム（Ⅲ期）

問題発見・解決能力の育成を目指して、
「とやま型学力向上プログラムⅢ期」が3年目をむかえました。

幼・小・中学校教育指導の重点P1～P5

とやま型学力向上プログラム(Ⅲ期)

とやま型学力向上プログラム (Ⅲ期) R5～

確かな学力

問題発見・解決能力の育成

【授業改善の視点】 一単元または一単位時間において

視点1 子供の問題(課題)意識を高める

＜教師の手立て(例)＞

- ・導入での事象の提示や学習環境の工夫
- ・既習事項との違いを確認する場の工夫 等



- ・なぜだろう。
- ・今までと違うぞ。どうしてだろう。
- ・できる、分かるようになりたい。もっと知りたい。

視点2 子供が自己調整しながら学習を進めることができるようにする

※自己調整: 課題解決の過程で、自分の学習状況を把握し、他の子供と話し合ったり、方向性を見直したり、必要な内容等について考えたりすること

＜教師の手立て(例)＞

- ・活動の見通しをもたせる工夫
- ・情報を収集・選択し、考えをもたせる工夫
- ・一人一人の問題解決に生きる対話の工夫
- ・考えを分かりやすくまとめ、表現させる工夫
- ・自己の活動を振り返らせたり、身に付いたことを自覚させたりする場の工夫 等



- ・口ロしてみよう。次は、口ロしていけばよさそうだな。
- ・ここは、まだよく分からないから調べよう。
- ・みんなは、どう考えたかな。聞いてみたいな。
- ・みんなに言いにくいことが伝わるかな。
- ・ここまで分かった。次は、口ロしてみよう。

- ・学びに向かう力の高まり
- ・自己肯定感の向上

- ・もっと考えたい。
- ・あきらめないでよかった。また、がんばろう。

家庭学習へのつながり

- ・もう1回やってみよう。
- ・難しいかもしれないけれど、挑戦しよう。

各学校による主体的な学力向上の取組の推進 (Ⅱ期) PDCAサイクル H25～R4

I 期を根底に置く

学力の向上と人間関係づくりを一体的に進める「学び合い」(Ⅰ期) H20～H24
実感を伴った理解につながる「体験」の重視

＜授業改善の視点＞

○ねらいを明確にした授業の構想 ○目的を明確にした書く活動 ○終末における学習成果の確認

Ⅲ期 (R5～)

問題発見・解決能力の育成

問題発見・解決能力 は、目の前の事象から解決すべき課題を見だし、主体的に考え、多様な立場から協働的に議論し、解決を導き出すために不可欠な能力

授業改善の視点

視点1

子供の問題(課題)意識を高める

視点2

子供が自己調整しながら学習を進められるようにする

授業改善の視点1

子供の問題(課題)意識を高める



子供たちが思考を活性化し、真剣に課題に立ち向かう

教師の手立て(例)

- ・導入での事象の提示や学習環境の工夫
- ・既習事項との違いを確認する場の工夫 等



授業改善の視点1

子供たちが
本気で考えたくなる
学習課題



富山県教職員応援サイト 昨年度のGIGA teacherの取組から

富山県教員応援サイト

HOME

学力向上推進チーム

指導に役立つ資料

保護中: 令和6年度 GIGA teacher 公開授業一覧（中学校）

- ・役立つ資料は、随時公開します。（★…授業の様子 ●…学習指導案 ■…ワークシート等）
- ・一部の授業について、ICTの活用場面を動画で紹介しています。（☆…動画）

※著作権の都合上、デジタル教科書や動画教材等にぼかしをかけている場合があることをご了承ください。

日時	学校名	授業者	教科	学年	単元（題材・教材）名	授業に 役立つ
----	-----	-----	----	----	------------	------------

サイト内検索

サイト内を検索



授業の視点

「子供たちの問題意識の高まり」について

7月10日(水) 高岡市立五位中学校 山端 洋介 数学 1年 文字の式

学力向上推進チーム

10月17日(木) 滑川市立滑川中学校

理科 1年 「物質の変化と状態変化」

富山県教職員応援サイト

昨年度のGIGA teacherの取組から

富山県教員応援サイト

HOME

学力向上推進チーム

指導に役立つ資料

保護中: 令和6年度 GIGA teacher 公開授業一覧 (小学校)

(★…授業の様子 ●…学習指導案 ■…ワークシート等)

・一部の授業について、ICTの活用場面を動画で紹介しています。(☆…動画)

サイト内検索

サイト内を検索

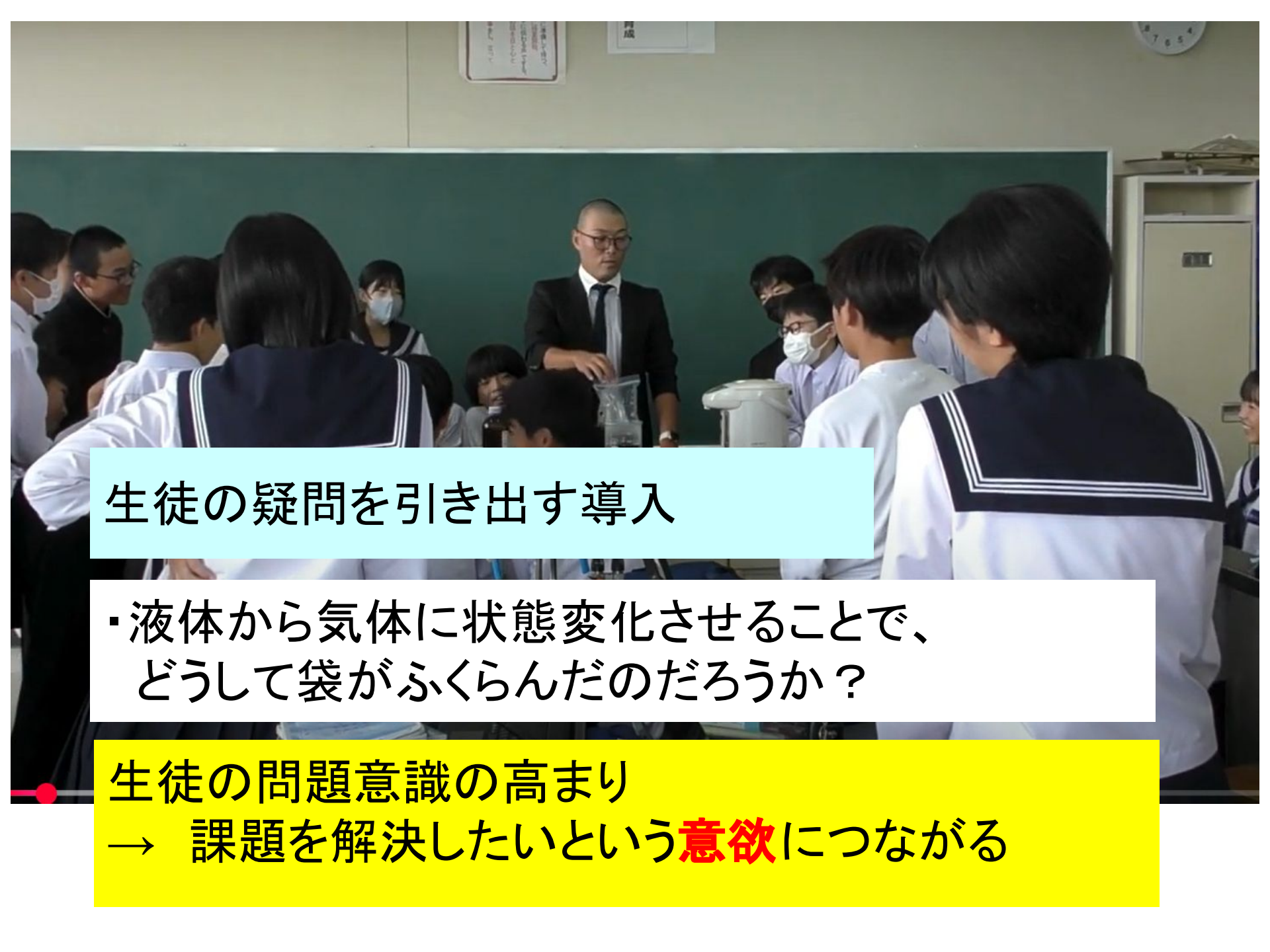
授業の視点

「子供たちの問題意識の高まり」について

6月13日(木)	小矢部市立蟹谷小学校	下田 佳代	体育	3年	1、2アタック!フロアーボール	★ ●
----------	------------	-------	----	----	-----------------	-----

富山県総合教育センター

6月13日(木) 射水市立東明小学校
体育 6年「みんなでつないで楽しもう!
アタックバレー」

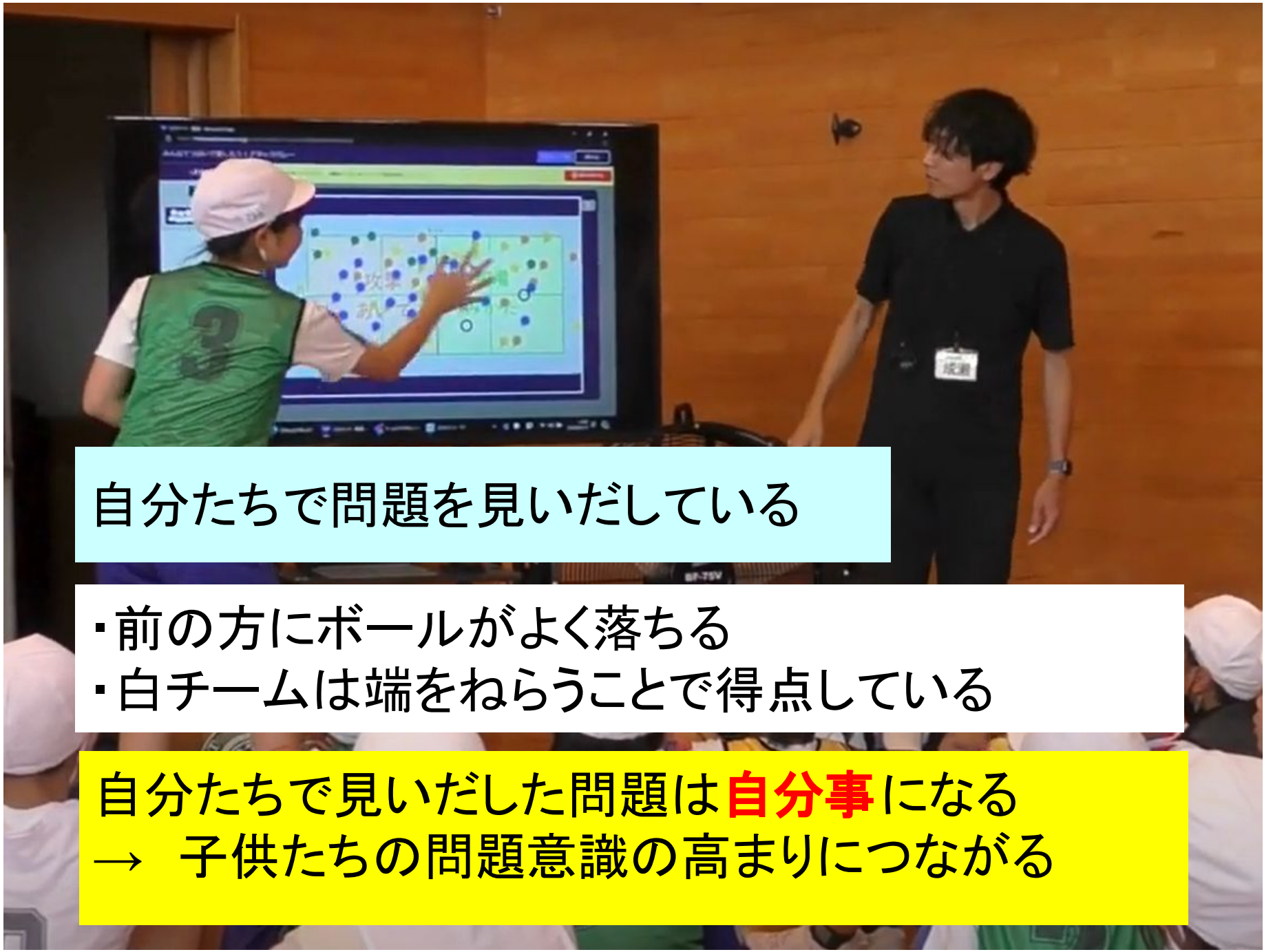


生徒の疑問を引き出す導入

- ・液体から気体に状態変化させることで、
どうして袋がふくらんだのだろうか？

生徒の問題意識の高まり

→ 課題を解決したいという**意欲**につながる



自分たちで問題を見いだしている

- ・前の方にボールがよく落ちる
- ・白チームは端をねらうことで得点している

自分たちで見いだした問題は**自分事**になる
→ 子供たちの問題意識の高まりにつながる

本時の学習

(詳しくはPDFファイル「指導案」をご覧ください)

ねらい

複数の側面や立場から参勤交代の利害を考え、幕府が参勤交代をさせた理由と長期政権を築くことができた理由を関係付けて表現することができる。

展開

- 1 参勤交代クイズで政策の内容を振り返り、本時の学習問題を設定する。
- 2 本時の学習問題に対する予想を立て、話し合う。
- 3 資料で事実を調べ、考えたことや疑問に思ったことを確かめる。
- 4 単元の学習問題について自分の考えを書く。

本時の指導案 (R7gkst)

視点を絞って、授業をみましょう！

導入でどんな工夫がされているか

そのときの子供の様子はどうだったか

なぜこのような導入を取り入れたのか



授業の様子

いろいろな工夫や**授業者の思い**がありました

導入でどんな工夫がされているか

- ・ 既習事項の確認
- ・ 学習問題に関連したことをクイズ形式で出題

そのときの子供の様子はどうだったか

- ・ 楽しそうにクイズに答えていた
- ・ クイズの後の問いかけで一瞬にして静まりかえった

なぜこのような導入を取り入れたのか

- ・ 大名を江戸に呼び寄せる不思議さを強調
- ・ 児童の問いを引き出したい

生徒が本気で考えたくなる学習課題の条件

- ① 生徒にとって学ぶ **必然性・必要感**がある
- ② 何をすればよいかが **明確**になっている
- ③ 適切な難易度で、**解決の見通し**をもつことができる
- ④ 多様な **見方や考え方**を引き出すことができる

生徒の**やる気**に火をつけるのが教師の役割

授業改善の視点2

子供が自己調整しながら 学習を進められるようにする



子供自身が主体的に学習の進め方や自分に合った
学び方について考えながら学んでいく

教師の手立て(例)

- ・活動の見通しをもたせる工夫
- ・情報を収集・選択し、考えをもたせる工夫

一人一人の問題解決に生きる対話の工夫

- ・考えを力がついたりよくなること、表現させる工夫
- ・自己の活動を振り返らせたり、身に付いたことを
自覚させたりする場の工夫

主体的な学び

対話的な
学び

深い学び

どんな時に取り入れれば
いいのだろう？



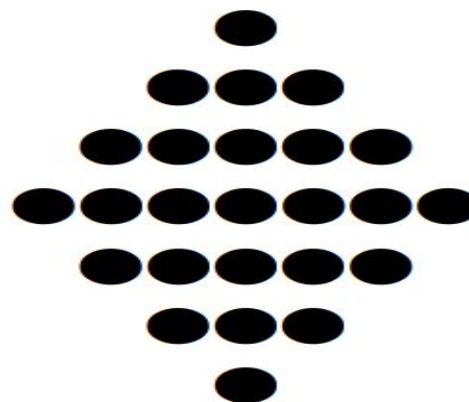
対話的な学びを行う時
のねらいは？



ねらい

ドットの数の求め方を、まとめたり移動したりするなど工夫して考え、**一つの式に表すことを通して**、そのよさを実感することができる。

- 3 各自でドットの囲み方を考え、図と式に表し、言葉で説明する。個 (10)
(ノートにドット図を貼り、囲み方を記して、式、説明の言葉を書く。)



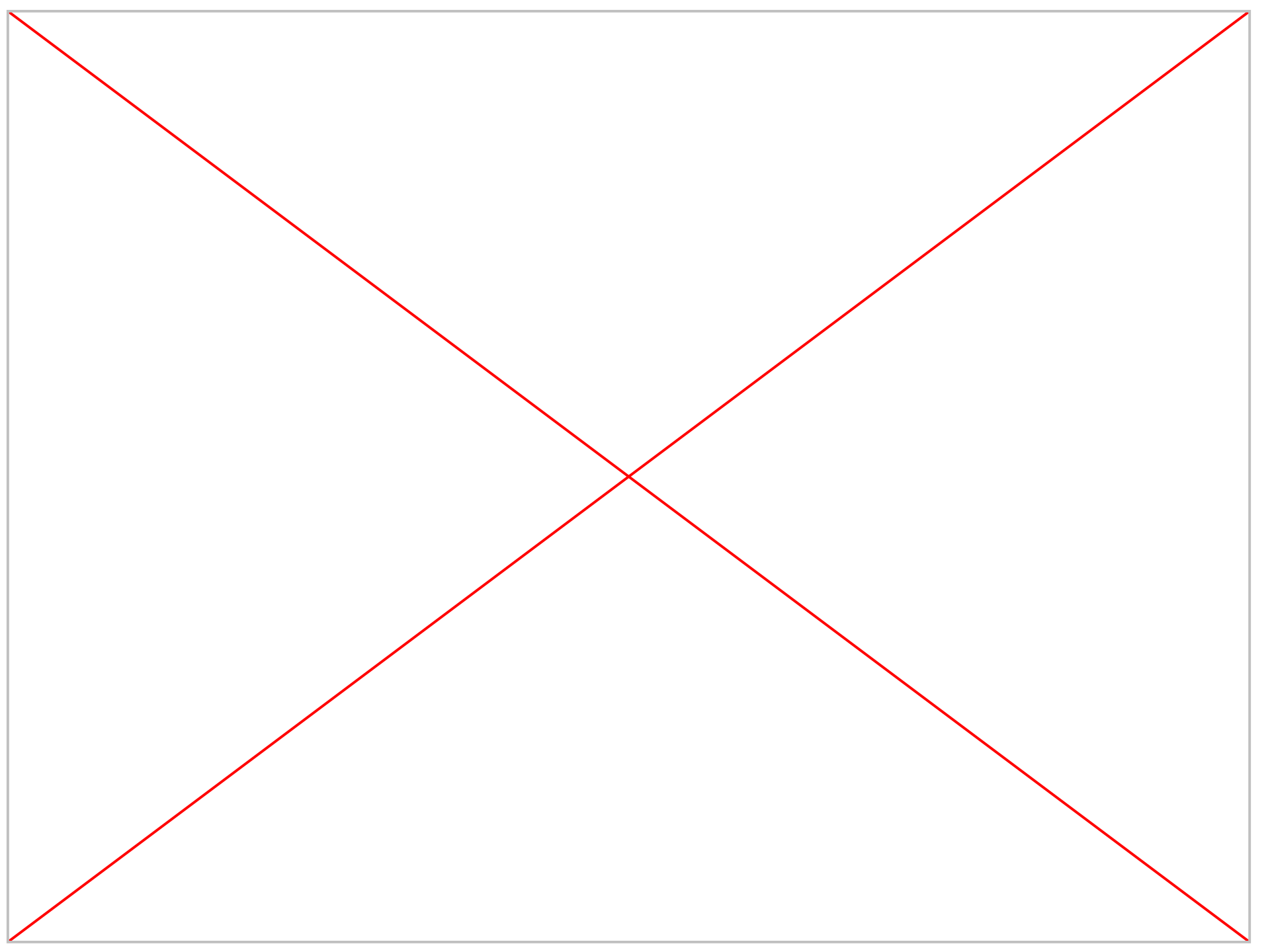
本時の指導案

それぞれの**学習形態**のねらいについて考える

ペアでの活動のねらいは何？

グループでの活動のねらいは何？

全体での活動のねらいは何？



それぞれの学習形態のねらいについて

ペアでの活動のねらい

教師の手立て

自分の考えを伝える場

- ・ 個でじっくり考える時間の確保
- ・ 困っている生徒への支援

グループでの活動のねらい

教師の手立て

友達の考えを説明する場

- ・ 図や式に表しながら説明できる準備

全体での活動のねらい

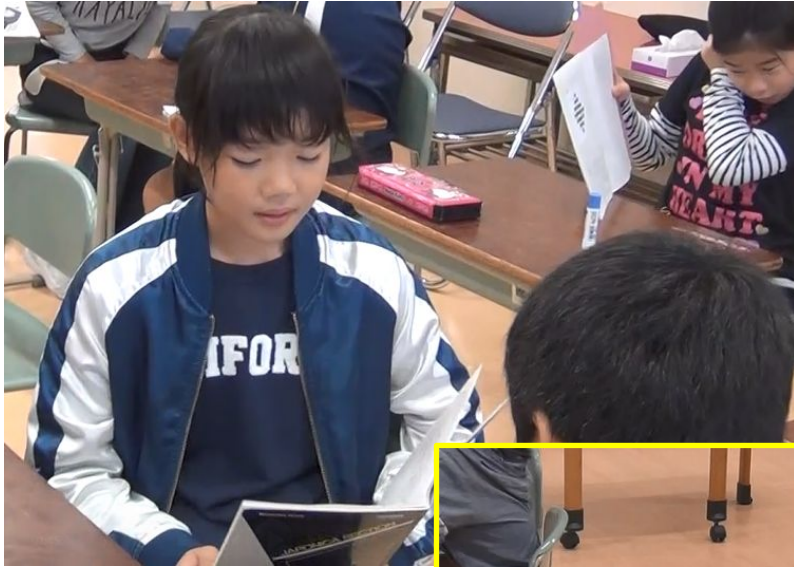
教師の手立て

新たな思考を巡らせる場

- ・ 他のグループの式から、考え方を推測させる場の設定

「学び合い」の場を通してこのような姿が

ペア学習では



グループ学習では



グループ学習
(後半)では



授業者の
・意図・
・働きかけ・

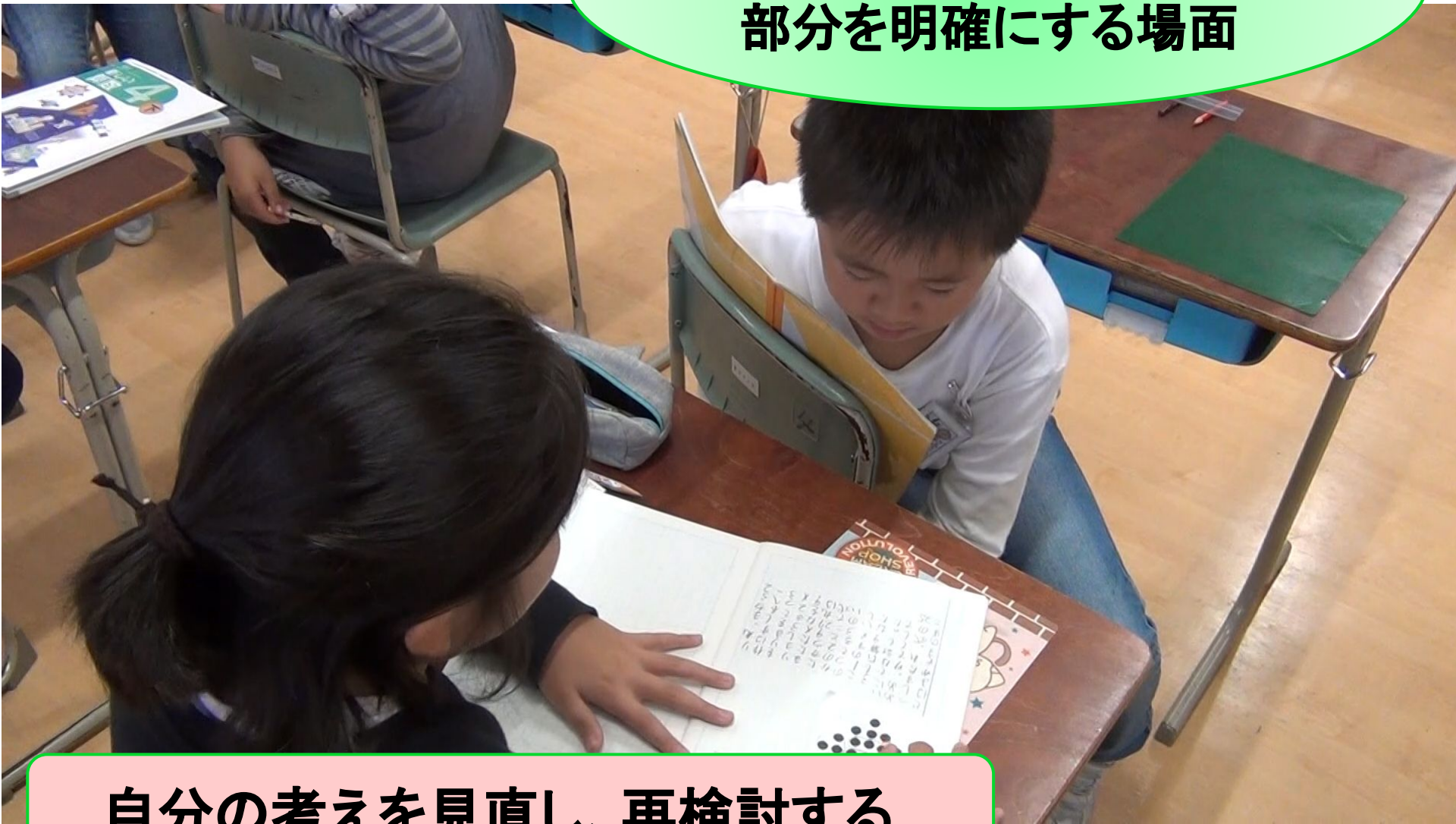
自力解決

自分の力で考える
場面



ペア学習

自分の考えの曖昧な
部分を明確にする場面



自分の考えを見直し、再検討する

グループ学習

考えを練り上げる場面

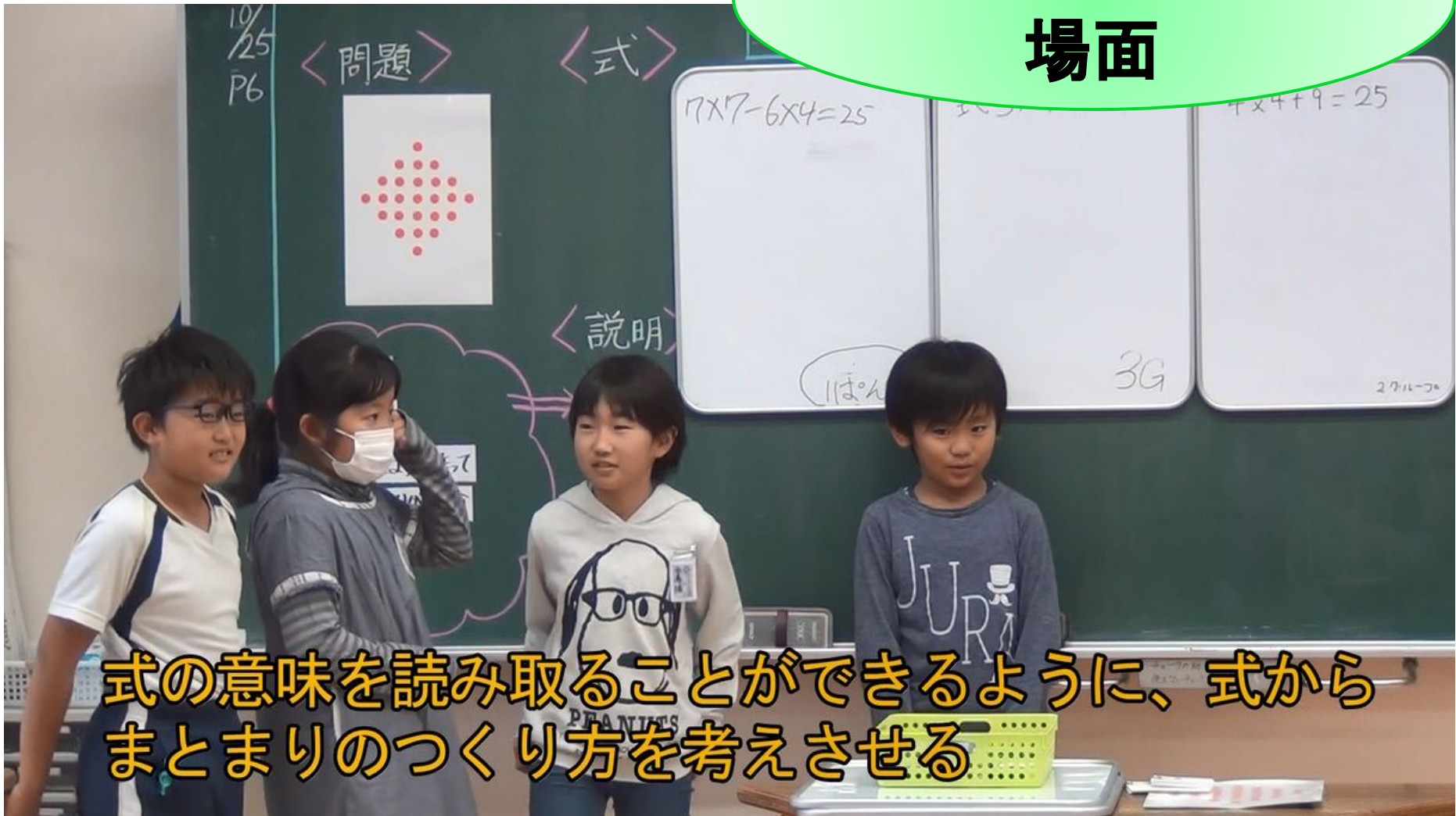
ドット図に自分の考
えを書き加える

〈5×5の正方形に変形する方法〉



全体の中で

全体で共有する
場面



問題解決に生きる対話の工夫

①本時の**ねらいに迫る** ために
適切な学習形態を選択する

②話し合う **目的を明確** にし
見通しをもたせる

③**より考えを深める** ための
視点の提示、問い返しの発問

※**個別最適**な学び → 生徒自身が学習形態を選択

今日の内容



3 振り返り

「これからも続けたいこと」
「これから取り組んでいきたいこと」
その他





学力向上推進チーム

NEW 2025.6.6

「令和7年度全国学力・学習状況調査」に「特徴的な問題」（小学校理科、中学校理科）を掲載しました。

2025.5.8

「単元確認問題」中学校版を令和7年版の教科書に対応した問題に更新しました。

2025.4.24

「令和7年度全国学力・学習状況調査 簡易版分析支援ソフト」（小学校、中学校）を掲載しました。

2025.4.8

「アラカルト研修」に、アラカルト研修チラシ、実施要項、講師派遣依頼様式、事前調整用紙様式を掲載しました。

2025.3.25

「力を試そう 富山県オリジナル問題」に、小学校国語、中学校数学、中学校理科の問題等を掲載しました。

2025.3.21

指導に役立つ資料

NEW 2025.6.4

「自主学習のすすめ アイディア集」に小学校理科「コイルモーターが速く回るための条件を見付けよう～コイルモーターづくりを通して～」を掲載しました。

NEW 2025.6.4

「ICT・デジタル教科書の活用」の「学習者用デジタル教科書活用事例」の小学校5年算数に「四角形と三角形の面積（台形の面積）」、小学校5年外国語に「Unit 2 Happy birthday!」を掲載しました。

2025.5.8

「自主学習のすすめ アイディア集」に小学校図画工作「おって ひらくと・・・」を掲載しました。

2025.4.15

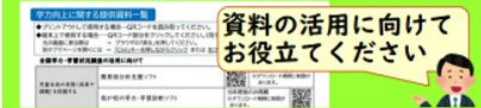
「ICT・デジタル教科書の活用」の「学習者用デジタル教科書活用事例」の小学校5年算数に「図形の角（平面図形の性質）」、中学校2年数学に「1次関数

サイト内検索

サイト内を検索



学力向上に関する提供資料一覧



お問い合わせ

富山県総合教育センター

学力向上推進チーム

TEL:(076)415-6226

お問い合わせは[こちら](#)、または2次元コードから

パスワードが求められるページ【R7gkst】

令和7(R7)学力(g)向上(k)推進(s)チーム(t)

活用できる資料

ー学力向上推進チームHPよりダウンロード可能ー

授業改善のヒントになる資料

- ・GIGA teacher
動画、資料
- ・授業の達人DVD
- ・対策のヒント
- ・全国学力・学習状況
調査の活用に向けて

力が付いたどうか確かめる資料

- ・単元確認問題
- ・力を試そう 富山県 オリジナル問題
- ・全国学力・学習状況調査の設問別
ワークシート
など

一人一人を見つめ、育てる



YELL